

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践
実践三綱領：至誠貫徹 真理探究 耐久持続

学校教育目標サブテーマ
～一生懸命頑張る生徒の育成を目指して～

『夢実現』『笑顔』と「感動」と「一中プライド」

一中3年目になりました校長の塚副です。本年度も上記の『夢実現』『笑顔』と「感動」と「一中プライド」を学校スローガンに掲げ、一中生徒704人の『夢実現』のために、認め、ほめ、励ましなが、生徒一人一人が笑顔で学校生活が送れるよう「チーム一中」として一丸となって取り組みますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

私自身、この第一中学校の卒業生です。私たちの時代には、各学年11クラスずつで全校生徒数が1400人を超えていたのですが、現在では、1年生が6クラスの226人、2年生が7クラスの263人、3年生が6クラスの215人で全校生徒数が704人と、私の頃に比べると半減している状況です。一番生徒数が多かったのは、昭和37年の2328人ですので、その頃に比べるととても少なくなっていますね。

校舎は私がいた頃のままですが、去年の熊本地震の時には壁に少しひびが入ったくらいで、あとは何ら問題はありませんでした。本校舎は、どのくらい前に建てられたのか気になりましたので、ちょっと一中の歴史をひもといてみました。

昭和22年、学制改革により中学校3年は義務制となり、従来の松高国民学校の一部を教室校舎に充てて八代市立松高中学校が設立されました。（最初は、一中は松高中と呼ばれていたんですね。）昭和25年に現在一中が建っている場所に新校舎第一校舎を移転しました。そして、松高中学校を廃止して現在の八代市立第一中学校になりました。昭和34年には体育館が落成され、昭和37年にはプールが竣工されています。現在の一中のプールは当時のままみたいです。現在の体育館は昭和56年に建て替えられています。

校舎は、鉄筋新校舎として昭和44年から着工し、第一期から第六期（昭和52年）までかけて建てられたようです。それが、現在、私たちが学校生活をおくっている校舎です。

このように、歴史と伝統のあるこの第一中学校で、校訓にもあります「一中生徒としての最善最高の自覚と実践」を意識しながら、自分の夢実現のために日々の学校生活を有意義に過ごしていきましょう。

4月(17日以降)5月の行事予定

- 4月17日～27日 家庭訪問
18日 3年全国学力・学習状況調査
28日 授業参観・PTA総会・部活動総会
5月8日～ 健康診断
23・24日 1年宿泊教室
29日～ 教育相談

29年度 教職員紹介

校長	塚副 徹	教頭	宮川 英樹
主幹	矢鉾清一郎	教務	坂梨 且典
研究	神野 敬志	生徒指導	星田 章広
養護	武澤 真由美		・ 川口さつき
事務	片山 裕明・宮川 令子・村上 礼子		
主加配	不働 文也	用務	山下 義弘
購買	米村由美子	理科助手	山内 笑子

◎1年主任 一司 和穂(社)
1組 吉岡 正宏(社) 2組 前田 義徳(英)
3組 藤川 美和(英) 4組 岩本 隆宏(英)
5組 菊川 健史(理) 6組 濱田小百合(国)
特別支援教育 成田 浩子・栄 孝晴
瀧川 裕子・金子裕理香・東 大貴
副担任 森下 真樹(国)・村岡 伸一(美)
西尾 尚美(英)

◎2年主任 吉田 協子(体)
1組 吉崎 孝明(体) 2組 本田 喬道(理)
3組 坂上 章太(数) 4組 安枝 優(英)
5組 國川さおり(社) 6組 原 翔真(音)
7組 濱崎 志郎(数)
初任者指導 泉 清治
特別支援教育 高橋 彰・首藤 果織
宮本 志穂・富田 真人・斉藤 えみ
木下 結
副担任 本山 幸(家)・中原 徹也(英)

◎3年主任 里木 伸輔(社)
1組 由川 文子(音) 2組 下尾 剛史(数)
3組 坂本 大輔(理) 4組 上田 隆弘(体)
5組 野田 貢一(国) 6組 飯田 豊宏(数)
進路指導主事 塘内 由佳(国)
特別支援教育 鈴嶋 美子・石川 高志
藤井 明美・平山 翔・荒木 裕紀
副担任 石坂 渉(社)・中川 沙織(数)
不登校支援サポーター 金建ほづみ
図書館指導支援員 酒井 亮子
特別支援教育支援員 田北由加里
松永 明子・宮城 祐子・西邑 愛
生徒指導支援員 松本 望
ALT シャロン・ロー
スクールカウンセラー 木本 亮子・森上真由美
スクールソーシャルワーカー 守田 典子
※加配が後1人配置予定

総勢74人

※ 本年度、新しくおいでいただいた先生方は、太字で記載しています。